

昭和十一年八月二十五日 神田郵便局長  
和久和一郎 君へ 贈呈し別紙最優等ヲ提出定口額ヲ以  
テ後業算ノ裁罰ヲ明ニスル爲ト査問會ヲ開カスルコ  
ト、シテ後業算至ニ主筆ヲ各委員ニ名ヲ付シ局長ヲ議  
長トシテ公平ナル査問ヲ行ハレタレント述ベ即答ヲ求メ  
タルニ局長ヨリ裁願条項第一ハ時期ノ問題トシテ一  
任セラレ度ク第一項以下ハ局長ノ権限外ニ件々撤  
テ望ムニ正式ノ回答ハ未ル十四日ニ付スベシト答ヘ  
実行委員元之ヲ録トシ再會ヲ約シ辞去セリ  
而シテ実行委員等ハ直ニ神田區連在町一八今城  
ニ集リ評議協議セシメ本問題ハ裁願条項第一第二項  
ノ貫徹ヲ期スルモノニテ満足ナラズ再答ヲ得サルニ於

ハ能止抗弁スヘキニ幸業ノ性質上急最業等ノ舉  
ハムテザルヤント稱シ相強硬ナル態度ヲ示シ「裁願  
運動」を理由トシ其ノ經過 裁願条項ノ内容ト其ノ説  
明トト顯スル印刷物並ニ宣傳ビラヲ各友誼團體ニ  
頒布配布ヲ期スルニ努メ居リテ推移注意ナ  
右及申「通」報候也